

令和 4 年度重点事業及び事業計画

- 1 地域包括ケアシステムを推進する看護提供体制の強化
- 2 専門職としてのキャリア継続と役割拡大の支援
- 3 地域の健康危機管理体制の構築

令和 4 年度 重点事業及び重点課題

少子超高齢社会の人口・疾病構造の変化、約2年に及ぶ新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大、蔓延は、国、県における医療提供体制、人々の日常生活にも様々な影響を及ぼしている。

このような社会情勢の変化を受け、保健、医療、看護の提供体制も様々な課題が顕在化してきた。本県でも令和 2(2020)年 2 月に初めて新型コロナウイルス感染者が確認されて以来、感染の拡大による医療や公衆衛生の最前線で病床の確保、医療人材の確保等逼迫した状況が続いた。令和 3 年末、一時、感染状況や重症者数が減少傾向にあったもののコロナ株の変化により、再び爆発的な感染拡大が起きている。

このような状況から、県民の行動や意識、社会生活における規範等「新たな日常生活」への移行を看護の立場から支援することと併せて、医療や公衆衛生、福祉の場においても看護職の確保、活動の強化が一層求められている。

現在、日本看護協会においては、令和 6 年(2024)年の「看護の将来ビジョンの集大成に向けて取り組みの進捗状況の中間評価と残された期間のアクションプランを策定し、事業に反映させ取り組んでいる。

本会はこれまで、国や県、日本看護協会の動向を踏まえ、看護の質の向上、看護職が働き続けられる環境づくり、地域のニーズに応え「人々の健康な生活の実現に寄与する」ことを基本理念として、地域包括ケアの更なる推進、新たな健康課題を踏まえた継続教育の強化、新興感染症等による看護需要の増大に対応する看護人材確保に取り組んできた。

特に、危機的な状況下で、地域における感染対策の取り組みを強化していくこととして新たに「感染対策委員会」を設置した。

令和 4 年度は、コロナ禍において顕在化した課題を踏まえ、重点事業とし、1「地域包括ケアシステムを推進する看護提供体制の強化」 2「専門職としてのキャリア継続と役割拡大の支援」 3「地域の健康危機管理体制の構築」を重点事業とし、令和 7 年(2025)までの 3 か年を目標年度として事業を実施することとする。

「訪問看護総合支援センターの設置」について、これまで要望事項として県へ要請してきたところであるが、今年度は、本会の重点課題として、開設に向け県との調整、本会の体制を整備していくこととする。

また、課題への取り組みと併せて、組織強化、会員拡大、准看護師の進学支援を継続して取り組むとともに、看護教育制度 4 年制化に係る動向等について看護師養成所への情報提供と意見交換の場を持つこととする。

重点事業 1 地域包括ケアシステムを推進する看護提供体制の強化

少子高齢化の進展する中、人々の保健医療福祉ニーズの多様化・複雑化、災害や新興感染症によるパンデミック等健康危機が頻発している。本会は、これまで、県民が、住み慣れた地域で安全に安心して暮らせるための地域づくりとして、地域包括ケアシステムの構築、推進に取り組んで来た。

令和4年度（2022）は、地域包括ケアを推進するための看護提供体制の強化を重点事業に位置付け、地域に必要な看護職確保の推進、質の高い看護を提供出来る看護人材の育成並びに看護人材育成のキーマンとなる看護管理者の教育研修、保健医療福祉の関係機関がお互いを理解し、地域住民へより良いサービスを提供できる体制構築のための看看連携の推進、多職種連携並びに関係機関等とのネットワークの構築を重点事業として取り組む。

実施内容

- 1－1 地域に必要な看護職確保の推進
- 1－2 質の高い看護を提供していくための教育
- 1－3 地域包括ケアを推進するための看護管理者の教育と医療機関等とのネットワーク構築
- 1－4 地域包括ケア実現に向けた看看連携の推進・多職種連携の構築

重点事業 2 専門職としてのキャリア継続と役割拡大の支援

看護人材の育成については、看護の質保証を目的とした看護職のキャリアに応じた、ラダーと連動した継続教育を実施し、看護実践能力向上を目指す研修を強化する。

また、看護職の役割拡大が推進される中、特定行為研修制度についての理解を深めるための支援を強化し各施設のすべての看護師に共通する看護実践能力の指標として開発された JNA ラダーの活用推進並びに中小規模病院、在宅・介護施設等におけるラダー導入への取り組みを支援する。更に、安全で質の高い看護を提供していくための看護管理者と看護職のキャリア開発を支援する教育担当者の教育を強化する。

看護職が地域のニーズに応え、平時から緊急時、災害時に至るまで看護の質、量ともに確保することが大きな課題の一つとなっている。看護職確保の対策として、潜在看護師、プラチナナース、准看護師等のキャリア継続を支援する。

医療提供体制が施設から地域へシフトしていく中、看護が専門性を発揮し良質な看護を提供できるよう県内における看護職の実態を把握し、看護補助者との協働の推進、看護業務の効率化に向けた取り組みを支援する。

今後、2040 年に向けて看護の担い手の減少が大きな課題となってくる。一人でも多くの看護職の就業継続を支援し、生涯を通じて安心して働き続けられる環境整備に取り組む。

実施内容

- 2-1 キャリア開発を支援する教育担当者の教育
- 2-2 クリニカルラダー（日本看護協会版）の活用推進
- 2-3 看護職の就業継続が可能な働き方の支援
- 2-4 看護業務効率化先進事例アワードの周知及び支援
- 2-5 特定行為研修修了者の活用に関する取組み
- 2-6 看護補助者との協働の推進

重点事業 3 地域の健康危機管理体制の構築

令和 2(2020)年世界的なパンデミックを起こした新型コロナウイルス感染症の感染拡大、蔓延は保健医療福祉の提供体制に大きな影響を及ぼしている。

医療機関における病床の確保、看護職を含む医療・介護人材の不足、医療提供体制の脆弱化が大きな社会問題となり、喫緊の課題としてその対策が求められている。

本会はコロナ禍において、医療施設、宿泊療養施設等の看護職の確保、予防接種に従事する看護職の研修、市町村等への紹介、保健所におけるコロナ対策支援のための看護職確保、在宅療養者の支援のための訪問看護師による健康観察、県民の相談への対応等多くの場面で必要とされる看護職の確保、研修等に取り組んできた。新型コロナウイルス感染症は第 6 波の過中にあるが、これまでのコロナ禍を通して明らかになった本会の課題や社会的なニーズへの対応体制を強化するための取り組みが必要となっている。

コロナ禍における行政との連携、クラスター発生時における本会の役割、支援体制等を振り返り、評価を行い今後、感染症のみならず、災害等地域の健康危機管理体制の構築に取り組むことが大きな課題となっている。そのため、令和 4 年度は前年度に引き続き、各施設における感染管理体制の更なる充実を図るため、感染管理認定看護師の養成を行う。また、発災時等にタイムリーな情報の共有、連携体制の構築のため、医療機関、保健所、福祉施設、訪問看護等会員施設等との連携強化のためのネットワークシステムを構築する。

コロナ禍を通して明らかになった課題等を踏まえ、これまで取り組みが進まなかった本会の BCP の策定に着手する。

実施内容

- 3 - 1 感染拡大防止に関する取組みの強化
- 3 - 2 感染管理認定看護師等資格認定のための教育
- 3 - 3 感染症のパンデミック、災害時等における看護職確保と活動に関する体制の整備
- 3 - 4 本会の BCP 作成

2022(令和 4)年度事業計画

本会は、公益社団法人として、看護の質の向上を図ると共に、看護職が安心して働き続けられる環境づくりを推進し、併せて地域のニーズに応え人々の健康な生活の実現に寄与することを目的に、定款第4条各号に定められた次の公益目的事業等を行う。

(公益目的事業名は「公1看護の質の向上及び県民の健康増進支援等に関する事業」であり、関連する定款事業に(公)と標記)

* 下線は重点事業関連の事業
(※)は新規事業

1 継続教育等看護の質の向上に関する事業(公)

事業内容	
<p>1-1 継続教育に関する事業</p> <p>1) 教育計画の企画・実施</p> <p>(1) 新人教育</p> <p>① 新人看護職員研修Ⅰ(フレッシュマン研修)</p> <p>② <u>新看護職員研修Ⅱ(身につけよう社会人基礎力)(※)</u></p> <p>③ <u>新看護職員研修Ⅲ(医療安全と感染管理)</u></p> <p>④ <u>新看護職員研修Ⅳ(アサーションコミュニケーションスキル)(※)</u></p> <p>⑤ 新人看護職員研修多施設合同研修(中小規模等病院で勤務する新人看護職員対象)</p> <p>(2) ジェネラリストを育成する教育</p> <p>① <u>診療所及び在宅・介護施設等における感染管理研修(看護管理者編)</u></p> <p>② <u>感染管理、健康増進・疾病予防、重症化予防、災害看護、看取り等社会のニーズに対応した研修</u></p> <p>・<u>感染管理の基礎、基礎から学ぶ救急看護～急変予測と対応～</u></p> <p>・健康医療情報の効果的な伝え方と行動変容、相談力入門</p> <p>・病院と地域を「看護」がつなぐ、子どもを虐待から守る～保健・医療・福祉の連携</p> <p>・外来看護と地域連携、病院と在宅を結ぶ小児医療と訪問看護</p> <p>・心不全患者の看護～重症化予防～(※)、糖尿病患者の看護(患者背景を考慮した療養支援 聴く力・看る力)</p> <p>・死に逝く人の心に寄り添う～看取る力、寄り添う力を育む～(※)</p> <p>・これからの時代に必要な地域におけるアドバンス・ケア・プランニング</p> <p>・がん患者・家族の価値観を尊重するコミュニケーション</p> <p>・看護職と倫理(入門編・管理者編)、国際看護</p> <p>・医療現場における苦情と倫理的問題への対応</p> <p>・<u>災害看護(基礎編・実務編・看護管理者編、フォローアップ研修)等</u></p> <p>③ <u>中小規模病院、在宅・介護施設等におけるJNAラダー導入の取り組みに向けた研修</u></p> <p>・<u>自施設のラダーを作成する(※)</u></p> <p>④ <u>特定行為研修制度の活用推進に向けた研修</u></p>	<p>全87 コース</p>

⑤看護管理者研修

- ・臨床判断能力育成、研修での学びを実践に繋げる(※)、看護職のメンタルヘルス対策
- ・組織開発、リーダーシップ、コーチング、看護補助者の活用推進研修

⑥教育担当者研修

- ・フィジカルアセスメント・臨床推論の進め方、看護職のための教育学看護実践能力を育てる～継続教育担当者として効果的な教育計画～等

⑦診療報酬等に関連した研修(精神科訪問看護基本療養費算定要件・認知症ケア加算等)

⑧看護職員認知症対応力向上研修(認知症ケア加算 2・3)(※)

⑨医療安全管理者養成を含む医療安全関連研修

- ・医療安全管理者養成研修は日本看護協会主催で都道府県看護協会と連携した研修
- ・医療安全の動向と法的責任

⑩保健師研修

- ・感染症対策における保健師活動(※)

⑪助産師研修

- ・周産期における災害対策、周産期のメンタルヘルスケア

⑫離島・僻地へのインターネット配信研修(年間7コース)

(3) スペシャリストを育成する教育

①感染管理認定看護師教育課程

(4) 管理者を育成する教育

①認定看護管理者教育課程ファーストレベル教育課程(2回開講)

(5) 教育者を育成する教育

- ①沖縄県保健師助産師看護師実習指導者講習会
- ②新人看護職員研修実地指導者研修
- ③新人看護職員研修教育担当者研修
- ④沖縄県専任教員養成講習会(※)

2) 中小規模病院等の新人看護職員研修体制構築に向けた支援(アドバイザー派遣事業)

1-2 学習環境の整備

- 1) 教育機器(シミュレーターなど)の施設への貸出
- 2) 図書室の管理運営に関する事業
 - (1) 図書・雑誌等の収集、整理、管理
 - (2) 文献検索支援(医中誌 Web)
 - (3) コピーサービス
 - (4) 新刊案内

2 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業(公)

事業内容	
2-1 沖縄県看護研究学会に関する事業 1) 沖縄県看護研究学会学術集会の企画・運営 2) 論文査読 3) 集録編集・発行	第37回 沖縄県看護研究学会学術集会 令和5年 2月18日(土) 沖縄県看護研修センター 沖縄小児保健センター
2-2 看護系大学等との連携 1) 琉球大学病院特定行為研修管理委員 2) 沖縄県立看護大学外部評価委員	
2-3 研究倫理に関する事業 1) 研究倫理委員会の開催	

3 看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業(公)

事業内容	
3-1 看護制度に関する事業 1) 看護制度や看護業務等に関する要請 2) 行政との連絡・調整会議 3) 県や関係団体の各種審議会等での発言・提言 4) 看護教育4年制化に係る情報提供および意見交換(県・養成所等)	県への要請 医療審議会等
3-2 看護業務に関する事業 1) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策 (1) 沖縄県新型コロナ対策本部との連携による看護職の確保、派遣調整 ①宿泊療養施設、コールセンター等看護職の確保調整 ②沖縄県新型コロナウイルス感染症相談コールセンター運営 ③新型コロナウイルス自宅療養者の健康観察(訪問看護ステーション) ④新型コロナウイルス感染拡大防止対策業務(県受託事業) ⑤新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業 (日看協受託) ○看護職員離職防止相談事業 ○潜在看護職研修事業 ⑥新型コロナウイルス感染症対応看護職員等人材調整事業 (日看協受託) ○広域人材調整事業	

2) 沖縄県助産師出向支援導入事業

- (1) 協議会の開催
- (2) 出向研修コーディネート・研修支援

3) 職能委員会活動

- (1) 保健師職能委員会活動(22回)
- (2) 地域包括ケアシステムの構築・推進に向けた看護の連携
 - ①各職能(看護Ⅰ・看護Ⅱ・助産師・保健師)交流学習会実施
- (3) 保健師のネットワーク及び組織強化に関する取り組み
 - ①市町村保健師との意見交換会(年2回)
 - ②保健師交流会(年1回):テーマ「セルフケア」
 - ③保健師だより(年2回 9月・1月)発行
 - ④保健師リーダー(班長級以上)との意見交換会
- (4) 保健師人材育成
 - ①研修の企画・運営
 - ②保健師リーダーの交流(12月)

2)助産師職能委員会活動

- (1) 助産師職能委員会開催(19回)
- (2) 産科管理者交流会(令和4年7月23日)
- (3) 助産師職能企画研修
- (4) 助産師外来の開設に向けての研修

3)看護師職能委員会Ⅰの活動

- (1) 看護師職能Ⅰ委員会活動(12回)
- (2) 特定行為に関する研修
- (3) 看護師長交流会(9月～10月予定)
- (4) クリニカルリーダー研修会(教育委員会主催)支援
- (5) 看護補助者業務等に関する実態調査(6月予定)
- (6) 病院で働く看護職を取り巻く状況に係る問題について情報収集、課題発見

4)看護師職能委員会Ⅱの活動

- (1) 委員会活動(21回)
- (2) 介護施設等に勤務する看護職者の研修
- (3) 看護職のネットワーク構築
 - ・ 看護師職能集会への参加及び企画・運営(全国・県)
- (4) 看護週間事業等への参加
- (5) 介護施設等の会員増に向けた取り組み
- (6) 組織強化委員会と連携して施設訪問

★ 3 職能 4 委員会合同情報交換会企画・運営

国際助産師の日
記念事業
令和4
年11月3日(木)
沖縄こどもの国
チルドレンセンター

4 看護職の労働環境の改善及び就業促進に関する事業(公)

事業内容	
<p>4-1 看護職の働き続けられる労働条件・勤務環境づくり支援事業</p> <p>1) 看護職の就労環境改善支援事業</p> <p style="padding-left: 20px;">① 就労環境改善相談窓口の設置</p> <p style="padding-left: 20px;">② 電話・来所相談等、他の専門機関との連携</p> <p>2) 新型コロナウイルス感染症対応看護職員離職防止相談事業</p> <p style="padding-left: 20px;">① 就労環境改善相談窓口の設置</p> <p style="padding-left: 20px;">② 電話・来所相談等、他の専門機関との連携</p> <p>3) 「<u>看護職の働き方改革セミナー</u>」開催</p> <p style="padding-left: 20px;">① <u>働き方改革セミナーⅠ</u> (令和4年9月9日)</p> <p style="padding-left: 40px;">テーマ: <u>業務改善事例報告</u></p> <p style="padding-left: 40px;">・「看護業務の効率化先進事例アワード」受賞2事例報告</p> <p style="padding-left: 40px;">・「ゆいまる業務改善 in おきなわ」の実施※</p> <p style="padding-left: 20px;">② <u>働き方改革セミナーⅡ</u> (令和4年10月14日)</p> <p style="padding-left: 40px;">テーマ「<u>看護職が就業可能な働き方の実現に向けて</u>」</p> <p style="padding-left: 40px;"><u>講演「日本看護協会の働き方改革の取り組み」</u></p> <p style="padding-left: 40px;"><u>講演「労務管理」</u></p> <p style="padding-left: 40px;"><u>シンポジウム「看護補助者との協働の推進」</u></p> <p>4) 勤務環境改善アドバイザー派遣事業</p> <p style="padding-left: 20px;">勤務環境改善相談・支援、看護職の労働環境に関する意見交換等</p> <p>5) 看護職の就労環境改善に係る普及啓発</p>	<p>沖縄県勤務環境改善支援センター</p> <p>日本看護協会 社会保険労務士</p> <p>施設訪問、 Web会議 看護職の勤務環境改善推進委員</p>
<p>4-2 看護職の就業促進及び支援事業</p> <p>1) 看護師等就労促進事業</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) ナースバンク事業</p> <p style="padding-left: 40px;">① 看護職の職業紹介事業(NCCS運用)</p> <p style="padding-left: 40px;">② <u>地域に必要な看護職確保事業への取り組み</u></p> <p style="padding-left: 40px;">③ 合同就職説明会</p> <p style="padding-left: 40px;">④ 届出制度の普及と届出の強化(とどけるん運用)</p> <p style="padding-left: 40px;">⑤ 看護職の施設調査・退職者調査</p> <p style="padding-left: 20px;">2) <u>潜在看護師の再就業支援事業</u></p> <p style="padding-left: 40px;">(1) <u>看護技術トレーニング研修</u></p> <p style="padding-left: 40px;">(2) <u>感染・救急看護セミナーの開催</u></p> <p style="padding-left: 40px;">(3) <u>eラーニング活用研修</u></p> <p style="padding-left: 40px;">(4) <u>新型コロナウイルス感染症対応潜在看護職研修事業</u></p> <p style="padding-left: 40px;">(5) <u>セカンドライフセミナー(プラチナナース研修)の開催</u></p> <p>3) 離島へき地の保健師確保対策事業</p> <p style="padding-left: 20px;">① 退職保健師・潜在保健師人材バンク事業</p> <p style="padding-left: 20px;">② 特定町村新任保健師現任教育支援事業</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 地域保健活動支援事業</p>	

<p>4-3 看護の心普及啓発事業</p> <p>1) 看護の日・看護週間事業</p> <p>(1) 看護の日・看護週間式典・イベントの開催</p> <p>(2) 「小学生の絵画・作文コンクール」の実施と表彰</p> <p>(3) ふれあい看護体験・オープンキャンパス</p> <p>(4) 看護の出前授業</p> <p>(5) 「看護の本展示コーナー」の設置(広報)</p>	<p>看護の日式典 看護の日イベント 5月8日(日)</p>
---	--

5 県民等の健康及び福祉の増進に関する事業(公)

事業内容	
<p>5-1 地域住民の健康づくり支援</p> <p>1) 沖縄県の長寿復活に向けた健康づくり支援</p> <p>(1) まちの保健室事業の推進</p> <p>① 健康相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6地区委員会等による健康相談、出前授業の実施 ・市町村や他団体、本会イベントでの健康相談 <p>② ラジオ番組「Today's picku」健康情報の提供(月2回)</p> <p>(2) 地域の健康づくり拠点推進事業</p> <p>① 郵便局を拠点にした地域住民へ相談事業 3か所(新規1ヶ所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨密度測定 血圧測定 体脂肪測定 ・相談員による健康相談・子育て相談・介護相談などの実施 ・行政(県・市町村)、郵便局との連携 <p>(3) 健康づくり支援</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 沖縄県不妊専門相談センターの運営、講演会・交流会等の実施 ② 小児救急電話相談(＃8000)相談員の派遣 ③ 沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センターの運営、事例検討会、支援員研修、専門相談(精神科医、弁護士、臨床心理士) ④ 看護の日・看護週間事業の開催 ⑤ 国際助産の日記念事業 ⑥ 健やか親子おきなわ 21 の支援 ⑦ うつ・自殺対策に関する支援 ⑧ 禁煙支援者研修会の開催(看護おきなわ健康 21 委員会) <p>2) 多職種連携の体制づくり</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 在宅看護に関わる関係施設等の現況調査 (2) 感染管理に関する高齢者施設等実態調査・訪問による支援 	<p>FM 沖縄 「Connect」 羽地郵便局 与勝郵便局 本部郵便局(新規)</p>

6 看護における医療安全及び災害発生時の救護・支援に関する事業(公)

事業内容	
<p>6-1 災害看護支援事業の推進</p> <p>1) 災害支援ナース登録の促進</p> <p>(1) 災害支援ナース資質向上のための研修支援</p> <p>① 災害看護支援ナースの基礎研修(災害支援ナースの第一歩)</p>	

<ul style="list-style-type: none"> ②災害看護(実務編) ③災害対策と被災時の対応(管理者編) ④災害看護(災害支援ナースフォローアップ研修) ⑤災害支援ナース育成研修企画指導者研修への派遣 <p>2) 災害訓練への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)災害支援ナース派遣合同訓練(日本看護協会との合同訓練) (2)沖縄県の防災訓練への参加 (3)災害支援ナース派遣訓練(派遣シミュレーション) <p>3) <u>沖縄県内発災時のマニュアル作成</u></p> <p>4) 災害支援ナースフォローアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)災害支援ナース交流会の開催 	
<p>6-2 医療・看護における医療安全対策の推進</p> <p>1)医療安全管理者養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>医療安全管理者養成研修は日本看護協会主催で都道府県看護協会と連携した研修</u> <p>2)医療安全に関する相談支援</p> <p>3)医療事故防止・看護安全の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> (医療安全推進週間ポスター作成及び配信) 	
<p>6-3 医療事故調査制度に関する事業</p> <p>1)支援員(専門家)の登録、派遣</p> <p>2)沖縄県医師会医療事故調査支援委員会へ委員の派遣</p> <p>3)沖縄県医療事故調査支援団体協議会に参加</p> <p>4)医療安全支援体制の整備</p>	
<p>6-4 災害発生に備えた体制整備</p> <p>1)本会のBCP作成</p>	

7 訪問看護・介護に関する事業(公)

事業内容	
<p>7-1 訪問看護等事業</p> <p>1)訪問看護ステーションの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)訪問看護・介護予防訪問看護事業の実施 (2)重症児のレスパイト支援や小規模離島への訪問看護の実施 (3)医療型日中一時支援事業 <p>2)居宅介護支援事業所の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)居宅介護支援事業の実施 (2)介護予防支援事業の実施 	
<p>7-2 地域のニーズに対応できる協会立訪問看護ステーションの基盤強化</p> <p>1)協会立訪問看護ステーションの管理者育成</p> <p>2)協会立訪問看護ステーションのクリニカルリーダー・マネジメントリーダーの運用(※)</p>	

3)虐待の防止等の対策を検討する委員会や指針等の整備(※) 4)利用者満足度調査の実施	
7-3 地域包括ケアシステムを推進する訪問看護提供体制の強化 1)訪問看護支援事業 (1)コールセンターの運営(訪問看護に関する相談) (2)訪問看護師の育成及び質向上のための事業 ①訪問看護事業所自己評価の実施 ②県内訪問看護ステーション管理者研修 ③小児訪問看護に関する研修(※) ④訪問看護ステーションにおける相互研修 <u>訪問看護ステーション間、医療機関と訪問看護ステーション</u> ⑤訪問看護事業所における災害対策研修 (3)訪問看護事業所への個別訪問による管理者支援 (4)訪問看護普及・啓発のための事業 ①訪問看護供給システム「訪問看護ネット沖縄」管理・運用 ②看護師採用合同説明会 (5)訪問看護ステーション間のネットワークの強化 ①圏域別訪問看護ステーション情報交換会 (6)訪問看護ステーションの感染対策指導・支援 (7)事業所における各種マニュアル作成の支援	
7-4 訪問看護ステーションにおけるBCP(事業継続計画)の作成支援 1 1)訪問看護ステーションにおける災害対策マニュアル、BCP(事業継続計画)作成支援	
7-5 沖縄県訪問看護ステーション連絡協議会の支援	
7-6 沖縄県訪問看護総合支援センターの設置に向けた取り組みの強化	

8 国際協力に係る保健・医療分野の人材育成支援に関する事業(公)

事業内容	
8-1 国際協力に関すること 1)看護学生及び国際看護教育のための資料提供 2)途上国の研修生への講義及び本会施設見学等の対応 3)日本看護協会が実施する国際看護への協力	

9 施設の貸与事業(収益事業)

事業内容	
9-1 研修室及び機器等の貸与事業 1)研修室の貸与・機器等付帯設備の貸与・教材機器の貸与	
9-2 その他 1)自動販売機の設置管理(災害救援自動販売機2台)	

10 会員の福利厚生に関する事業(共益事業)

事業内容	
10-1 会員の福利厚生事業 1)病气見舞金、慶弔見舞、災害見舞金の給付	
10-2 叙勲等各種表彰者及び名誉会員等の推薦 1)叙勲等候補者の推薦	

11 その他本会の目的を達成するために必要な事業(公, 法人管理に関する事業)

事業内容	
11-1 広報に関する事業 1) ホームページの運営 (1)イベント等年間行事の掲載 (2)ニュースリリース回数の増加 (3)入会案内のプロモーションビデオの掲載 2)会報「看護おきなわ」の発行(年4回) 3)機関誌「ともしび」の発行(年1回) 4)マスコミへの情報提供(調査結果報告等) 5)広報に関する企画会議・研修(年1回)	
11-2 日本看護協会との連携 1)理事会や担当者会議出席、情報交換 2)災害支援ナース派遣調整合同訓練 3)日本看護協会「院内事故調査に関わる専門家リスト」掲載者推薦 4)各種調査への協力 5)モデル事業・委託事業等実施 6)新型コロナウイルス感染症対策事業	
11-3 渉外に関する事項 1)関係団体との連携 (1)会議への参加、情報交換、事業協力等 (2)共催、後援、協賛等 (3)各種講演会等への講師派遣	
11-4 組織強化に関する事業 1)協会組織の強化 (1)会員加入促進「沖縄県看護協会案内」や教育計画等の配布 (2)会員拡大に向けた学校・施設訪問 (3)DVDを活用した会員拡大(説明会、施設訪問等)	

11-5 法人管理に関する事業

1)組織運営と内部管理体制の整備

(1)諸会議の開催

- ①通常総会(年1回)
- ②職能集会(年1回)
- ③理事会(年7回 必要時臨時開催)
- ④常務理事会(年12回 毎月定例)
- ⑤監事会(年2回)
- ⑥委員長・理事等合同会議(年2回)
- ⑦地区長会議
- ⑧委員会(職能委員会、常任委員会、特別委員会、地区委員会)
- ⑨研究倫理委員会
- ⑩衛生委員会(年12回 毎月)
- ⑪施設会員代表者会議(全体会議年1回及び地区毎会議)
- ⑫三役調整会議・運営会議
- ⑬その他、必要な会議

2)コンプライアンス体制の整備

(1)各種届出の実施

- ①公益法人定期報告
- ②変更届出(定款、役員変更等)

(2)情報公開

- ①会計書類等閲覧用書類の更新

(3)ハラスメント防止等諸規定の整備

3)情報セキュリティー・個人情報の安全管理

4)会員登録に関する管理・運用

(1)会員情報管理体制「ナースシップ」の運用・管理

(2)キャリアナースの登録

(3)日本看護協会会員登録受託事務

(4)施設ごとの入会状況及び会費・入金納入状況の管理

5)会員情報管理体制に関する業務

(1)施設毎の支払方法の確認

(2)新規登録施設の施設用WEB及び変更施設の手続きに関すること

(3)入会申込書/会員情報変更届の手続きに関すること

(4)会員管理システムで新規入会、再入会、変更申請の承認等

6)職員研修

(1)公益法人会計研修会

(2)健康教育

7)施設管理に関する事項

(1)施設設備の管理・運営

- ①施設設備の管理、警備、清掃、防災、保守修繕

(2)備品管理

(3)教育機材等の管理

(4)駐車場の管理及び近隣団体・施設の駐車場借用に関すること

(5)公用車の管理

8)施設の環境整備

(1)本会会館のメンテナンス